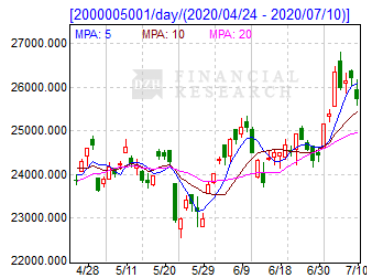


中国株ウィークリーレポート

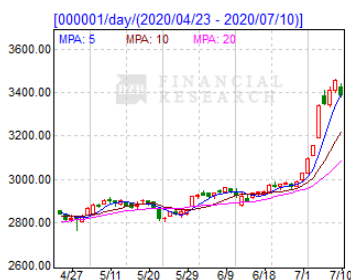
2020/7/13

【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	19年末株価
NYダウ	26,075.30	369.21	1.44	0.96	-8.63	28,538.44
NASDAQ	10,617.44	69.69	0.66	4.01	18.33	8,972.60
日経225	22,290.81	-238.48	-1.06	-0.07	-5.77	23,656.62
上海総合	3,383.32	-67.27	-1.95	7.31	10.92	3,050.12
滬深300(CSI300)	4,753.13	-87.64	-1.81	7.55	16.03	4,096.58
ハンセン	25,727.41	-482.75	-1.84	1.40	-8.73	28,189.75
中国企業	10,541.26	-240.63	-2.23	2.91	-5.61	11,168.06

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は1.4%高と続伸、上海総合指数は7.3%高

香港市場ではハンセン指数が1.4%高と続伸した。週初の6日は本土市場の急上昇や世界景気を持ち直し期待を背景に4日続伸し、節目の26000ポイント台を回復。4カ月ぶり高値を更新したが、その後は利益確定売りも出て節目の26000ポイントを挟んで一進一退の展開が続いた。本土市場では上海総合指数が週間で7.3%高と大幅に4週続伸した。予想より強い経済指標の発表が続き、政府系機関も相次いで4-6月期GDPがプラス成長を回復するとの見通しを発表。投資家心理の改善でリスクオン姿勢が強まった。

今週の展望:香港市場は上値の重い展開か、本土の主要経済指標が注目材料

香港市場は上値の重い展開が予想される。急ピッチな上昇が続く本土市場の動向に左右されそうだが、本土市場では当局が株式市場への違法な資金流入に対して監視を強化。香港で再び新型コロナの感染者が拡大していることもあり、相場の先行きに対しては慎重な見方も出始めている。16日に発表される中国の主要経済指標についてはGDPが予想通りプラス成長を回復するかどうか注目が集まる。一方、本土市場は利益確定売り優勢の展開か。ここまでの上昇が急ピッチだっただけに短期的なスピード調整が見込まれる。

先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位

順位	銘柄	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1	吉利汽車(00175)	17.60	24.29
2	瑞声科技(02018)	59.80	14.23
3	中国蒙牛乳業(02319)	34.80	11.36
4	中国人寿保険(02628)	19.50	10.67
5	中国平安保険(02318)	87.90	8.38
6	華潤置地(01109)	35.05	8.01
7	恒隆地産(00101)	20.70	7.70
8	香港証券取引所(00388)	363.80	5.33
9	舜宇光学科技(02382)	141.40	4.97
10	Tencent(00700)	546.50	4.19

▼騰落率下位

順位	銘柄	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1	九龍倉置業地産(01997)	33.20	-11.47
2	交通銀行(03328)	4.70	-7.48
3	銀河娛樂(00027)	50.70	-7.31
4	中国銀行(03988)	2.81	-6.95
5	中電控股(00002)	73.90	-4.89
6	サンズ・チャイナ(01928)	30.30	-4.42
7	香港鉄路(00066)	39.75	-4.33
8	中銀香港(02388)	22.95	-4.18
9	CNOOC(00883)	8.67	-3.67
10	長江実業地産(01113)	46.10	-3.46

▼今週の主なイベント

- 7月14日(火) 【中国】貿易統計(6月)
- 7月16日(木) 【中国】GDP(4-6月)、小売売上高、鉱工業生産(6月)、固定資産投資(1-6月)

▼今週の期待材料

- ◆16日に中国国家統計局が4-6月期GDP成長率を発表、市場予想ではプラス成長を回復
- ◆中国の6月の融資残増加額が前年同月比13%増の171兆3200億元に拡大、市場予想上回る
- ◆中国の李克強首相は6日から7日にかけて貴州省を視察、新型インフラ建設への支援拡大を指示

▼今週の懸念材料

- ◆香港で新型コロナの感染が再拡大、感染経路不明の増加で新規感染者数が連日で2桁に
- ◆中国の金融銘柄に制裁懸念、米国で中国当局者や金融機関に制裁を科す香港自治法が発効の公算
- ◆トランプ米大統領が米中貿易協定の第2段階について「今は考えていない」と発言

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ テンセント (00700) : 香港のゲーム開発会社・楽遊科技の買収で基本合意
- ☆ 復星国際 (00656) : 傘下ブランド・ファーマのスピノフ上場を計画
- ☆ デジタル・チャイナ (00861) : 20年6月中間決算は業務効率改善で大幅増益の見通し
- ☆ 舜宇光学科技 (02382) : 6月の携帯端末用レンズセット出荷量が16%増加
- ☆ 紫金鉱業集団 (02899) : チベット銅鉱会社・西藏巨龍銅業の過半株取得が完了
- ★ HSBC (00005) : 香港国家安全維持法への支持表明、米国の制裁対象になる可能性も
- ★ 招商局港口控股 (00144) : 20年6月中間決算は前年の反動減で70%超減益の見通し
- ★ 金蝶国際ソフト (00268) : 20年6月中間決算は5-10%減収、赤字転落の見通し
- ★ 裕元工業 (00551) : 6月の純売上高が11%減少、1-6月は19%減
- ★ 通達集団 (00698) : 20年6月中間決算は新型コロナの影響で最大95%減益の見通し

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。